



急性期におけるエンド・オブ・ライフケア を倫理の視点で考える

ークリティカルCNS・救命救急医とともに語ろうー

講師: 船越 拓(東京ベイ・浦安市川医療センター 救急科 医長)
伊藤真理(岡山大学病院 急性・重症患者看護専門看護師)

日時:平成27年6月24日(水) 17:30~19:30

場所:千葉大学大学院看護学研究科 北棟2階 第2講義室

2014年救急・集中治療における終末期医療に関するガイドラインが日本救急医学会、日本集中治療医学会、および日本循環器学会の3学会共同で発表されました。ガイドラインでは救急・集中治療における終末期の定義を示し、その定義を考慮したうえで患者、患者家族などや医療スタッフによるその後の対応についての判断を支援する方針が示されました。その最前線で何が起きているのか。参加者同士で現状の課題を共有し救命救急医の船越医師とクリティカルCNSの伊藤専門看護師の活動をヒントに急性期におけるエンド・オブ・ライフケアにおいて、専門職として何ができるか、何が必要なのか、語り合いませんか。皆様、ご参加お待ちしております。

<参加費> 無料 講演の後、カフェ(語りの場)を開きます!
<申込先> 千葉大学大学院看護学研究科エンド・オブ・ライフケア看護学
担当:事務補佐員 磯谷有由

TEL/FAX:043-226-2782 E-mail:elcn@chiba-u.jp

<締切> 平成27年6月19日(金)

★お名前、ご所属、連絡先を明記の上、
FAX 又はメールにてお申込ください。